

資料

平成 29 年度
川崎市立小学校
学習状況調査報告
(概要)



◎ 調査の概要

1. 調査の目的

全市的な規模で児童の学習状況を調査することにより、学習指導上の問題点及び改善点を明らかにする。その結果を、各学校においては、今後の学習指導法の改善や教育課程編成の工夫等、児童の基礎学力の向上に役立てる。

2. 調査の内容

○国語・算数

調査の目的に基づき、学習指導要領の定める第4学年までの内容のうち、ペーパーテストで調査を行うことが適当な項目について調査を実施した。

○学習意識調査（生活や学習についてのアンケート）

児童の学習や生活に対する意識等について明らかにするために、児童を対象とする意識調査を実施した。

3. 調査の対象 市内全市立小学校の第5学年の児童

4. 調査実施日及び調査対象教科・人数

(1) 調査実施日 平成29年5月9日（火）

(2) 調査対象教科・人数 小学校第5学年

国語	11,562人
算数	11,569人
生活や学習についてのアンケート	11,578人

観点及び領域ごとの正答率

話すこと・聞くこと	52.0%
書くこと	48.0%
読むこと	60.0%
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.5%

◎ 国語調査結果の概要

1. 出題・観点等一覧

国語				出題・観点等一覧		正答		観点				問題の内容	領域	出題のねらい	学習指導要領	正答率					
通し番号	大問番号	中間番号	小問番号	解答形式	正答	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	問題の内容	領域						出題のねらい	学習指導要領	正答率		
1・2	1	(1)		☆	1・3(順不同) 解答欄1・2とも正解	◎				話の内容を聞き取る	話すこと・聞くこと	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	A(1)エ	57.8							
*1				☆	*解答欄1のみ正解(選択肢1or3)	◎								13.9							
*2				☆	*解答欄2のみ正解(選択肢1or3)	◎								26.6							
3				☆	3	◎								79.3							
4	2	(1)		☆	1	◎				漢字を読む	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	A(1)エ	18.8							
5				①	☆	ふんまつ								◎	76.6						
6				②	☆	こてい								◎	96.9						
7				③	☆	おび								◎	74.1						
8				④	☆	おさ(める)								◎	76.7						
9		①	☆	球根				◎	33.5												
10		(2)			②	☆	写真							◎	漢字を書く	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第三学年配当漢字を書くことができる。	伝(1)ウ(イ)	87.1		
11					③	☆	旅												◎	64.2	
12					④	☆	配る												◎	67.5	
13					(1)	☆		4											◎	94.7	
14	(2)				☆		3			◎	35.6										
15	3	(3)		☆	みえる				◎	言葉の学習	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	接続語を理解している。	伝(1)イ(ク)	41.9							
16				①	☆	かわさき								◎	75.9						
17				②	☆		3							◎	71.8						
18				(5)	☆		1							◎	91.1						
19				(1)	☆		2							◎	93.0						
20				(2)	☆		3							◎	80.3						
21	4	(3)		☆					◎	物語の内容を読み取る	読むこと	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	C(1)ウ	34.7							
22				④	☆		4							◎	67.3						
23				(5)	☆		2							◎	59.7						
24				(1)	☆	5(段落)								◎	24.6						
25				(2)	☆		1							◎	72.1						
26				(3)	☆		4							◎	79.0						
27				5	(4)		☆	お金をかせぐ								◎	説明文の内容を読み取る	読むこと	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	C(1)イ	64.9
28							(5)	☆	人の役に立つものになって、その働きが高くなる(23字) 加工され、役割が変化し、人の役に立つようになった(24字) 自動車は、鉄鉱石や鉄鋼材にくらべて、人の役に立つものである(29字)												◎
29	6	(1)		☆					◎	文章を推敲する	書くこと	文章の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりできる。	B(1)オ	87.1							
30				ア	☆		2							◎	47.0						
31				イ	☆		4							◎	43.3						
32	7	1		☆	AもしくはBを○で囲んでいる。				◎	作文	書くこと	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	B(1)ア	83.9							
33				2	☆	・グラフから読み取れることを書いている。 ・「二つの学年をくらべてわかることは、」にスムーズにつながるように書いている。 ・2年生と5年生を比較して書いている。 ・40字以上60字以内で書いている。								◎	19.0						
34				3	☆	・自分の考えがはっきりと書かれている。 ・「そこから考えたことは、」にスムーズにつながるように書いている。 ・40字以上60字以内で書いている。								◎	7.5						

※解答形式について…問題が「選択肢問題」、「記述問題」のどちらであるかを☆で表しています。
※大問1(1)は選択肢1と3が正解(順不同 個別採点)。1・1、3・3の場合は片方を不正解としています。

※いずれも3・4年

2. 領域ごとの主な問題

国語 話すこと・聞くこと ① (2) (3) (報告書 P.8～9 問題 P.1 参照)

① 今の放送をもとに、次の問題に答えましょう。

(2) 小学生が環境を守る活動をするについて、環境委員会の山本さんはどのように考えていますか。次から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 小学生の活動では大きな力にはなりにくいと考えている。
- 2 地域の人たちと協力することが大切だと考えている。
- ③ 身近で小さなことの積み重ねが大切だと考えている。
- 4 学校全体で行っていて、十分な効果があると考えている。

4	3	2	1
4.2	79.3	11.1	4.5
%	%	%	%

(正答)

(3) 山本さんはこの発表で、どのような工夫をしていますか。次から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- ① はじめに聞き手に質問をして、聞き手が話に興味を持てるようにしている。

- 2 数字で表した資料を使って、環境問題の大切さがはっきり伝わるようにしている。
- 3 発表の間にくり返し聞き手に質問をして、内容が伝わっているかを確かめている。
- 4 いつ、どこで、どのような活動をするかを伝えて、参加しやすいようにしている。

4	3	2	1
68.2	6.5	5.1	18.8
%	%	%	%

(正答)

2

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の——線の漢字の読み方を、ひらがなで書きましょう。

- ① 粉末の葉をのむ。
- ② くぎを打って固定する。
- ③ 黒い帯をまく。
- ④ 国を治める。



④	③	②	①	正答	正答率
おさ(める)	おび	こてい	ふんまつ		
76.7%	74.1%	96.9%	76.6%		

(2) 次の文の——線のひらがなを、漢字に直して書きましょう。④



- は送りがなも書きましょう。
- ① きゅうこんから育てる花。
 - ② 記念にしゃしんをとる。
 - ③ 遠くまでたびをする。
 - ④ みんなにおたよりをくばる。

④	③	②	①	正答	正答率
配る	旅	写真	球根		
67.5%	64.2%	87.1%	33.5%		

国語 読むこと ⑤ (1) (3) (報告書 P.16~17 問題 P.7~8参照)

4 3 2 1
79.0 5.5 1.1 9.3
% % % %

(正答)

- (3) 文章中の②にあてはまる言葉を、次から一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 1 だから
 - 2 しかし
 - 3 つまり
 - ④ たとえば

正答 5段落

正答率

24.6%

- (1) ②段落から⑥段落までを大きく二つに分けるとすると、二つ目はどの段落からはじまりますか。段落の番号で答えましよう。

国語 書くこと 7 ② (報告書 P.19~20 問題 P.10 参照)

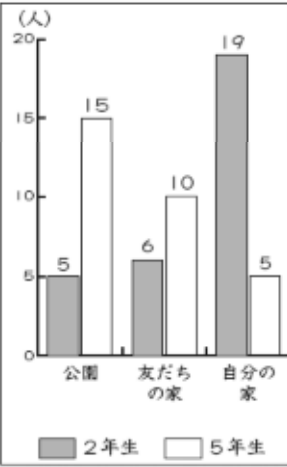
正答率
19.0 %

3	2	1
そこから考えたことは、	二つの学年をくらべてわかることは、	グラフ(A B)を選びました。

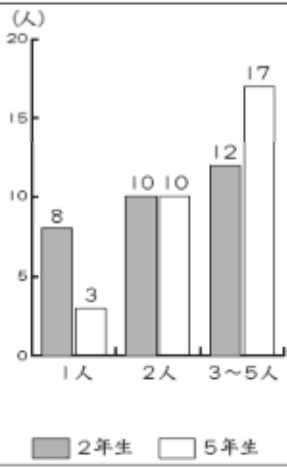
② 2では、書き出しの言葉に続けて、グラフからわかったことを書きましょう。四十字以上、六十字以内で書きましょう。(、や。も一字と数えます。)

〈注意する点〉

グラフB
[遊ぶ場所]



グラフA
[いっしょに遊ぶ友だちの人数]



7 次のグラフは、それぞれ三十人の二年生と五年生のクラスで、放課後の過ごし方を調べたものです。A「いっしょに遊ぶ友だちの人数」とB「遊ぶ場所」の二つのグラフをよく見て、下の〈注意する点〉にしたがい、文章を書きましょう。

- 正答の条件
- (1) グラフから読み取れることを書いている。
 - (2) 「二つの学年をくらべてわかることは」にスムーズにつながるように書いている。
 - (3) 2年生と5年生を比較して書いている。
 - (4) 40字以上60字以内で書いている。

- 正答条件を満たしていない割合
- 2.4%
 - 35.2%
 - 1.5%
 - 9.6%

3. 授業改善に向けて注目した問題

国語 4 (1) (3) (報告書 P.14 問題 P.5～6参照)

○ 出題のねらい
 叙述をもとに登場人物の様子や気持ちを読み取ることができる。

- (1) ① そう言いたかったけれど、ぐっとのみこんだ とありますが、それはなぜですか。その理由として最もふさわしいものを次から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 ママがほんとうに腹を立てているようだから。
 - 2 ママがほんとうにいそがしそうにしているから。
 - 3 朝食を一つ一つ味わって食べたいと思ったから。
 - 4 返事をしていると学校におくれそうだったから。

4	3	2	1
0.9 %	3.9 %	93.0 %	1.0 %
(正答)			

- (3) ③ 最高だ とありますが、「えりな」はどのようなことを「最高だ」と感じているのですか。最もふさわしいものを次から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 青い空を飛行機が飛んでいくのを見られたこと。
 - 2 朝食の一つ一つの食材を味わって食べられたこと。
 - 3 学校で寝ころがって見る空がすばらしいだろうということ。
 - 4 デイバックの中を見て忘れ物がないと確かめられたこと。

4	3	2	1
4.2 %	34.7 %	4.3 %	55.5 %
(正答)			

◎ 算数調査結果の概要

1. 出題・観点等一覧

観点ごとの正答率

数学的な考え方 44.0%
 数量や図形についての技能 67.5%
 数量や図形についての知識・理解 59.9%

領域ごとの正答率

数と計算 69.2%
 量と測定 49.6%
 図形 44.2%
 数量関係 51.5%

通し 番号	大問 番号	中問 番号	小問 番号	解答形式			正答			観点		問題の内容	領域	出題のねらい	学習指導要領	正答率	
				選択	短答	記述	選択式一言	単答式一言	記述式一言	数学的な 考え方	技能						知識・ 理解
1		(1)		☆			9.51			◎		小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数第2位までの加法ができる	4年A(5)イ	82.4	
2		(2)		☆			36.78			◎		小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数第2位までの減法ができる	4年A(5)イ	55.1	
3		(3)		☆			16.2			◎		小数と整数のかけ算・わり算	A数と計算	小数×(1けた)の乗法ができる	4年A(5)ウ	83.9	
4		(4)		☆			8.75			◎		小数と整数のかけ算・わり算	A数と計算	(整数)÷(整数)のわり算の除法ができる	4年A(5)ウ	67.9	
5	1	(5)		☆			12			◎		式と計算	D数量関係	四則混合計算ができる	4年D(2)ア	81.0	
6		(6)		☆			$6\frac{2}{9}$ または $\frac{56}{9}$			◎		分数のたし算・ひき算	A数と計算	帯分数をきも同分母分数の加法ができる	4年A(6)イ	64.0	
7		(7)		☆			$\frac{6}{7}$			◎		分数のたし算・ひき算	A数と計算	帯分数をきも同分母分数の減法ができる	4年A(6)イ	63.4	
8	2			☆			3(こでて、)2.2(は残る)			◎	○	小数と整数のかけ算・わり算	A数と計算	(小数)÷(1けた)の余りのある除法の適用問題ができる	4年A(5)ウ	48.0	
9		(1)		☆			19			◎		分数の大きさ	A数と計算	分数が単位分数のいくつ分かで表せることがわかる	4年A(6)	64.7	
10	3	(2)		☆			$1\frac{5}{6}$ または $\frac{11}{6}$			◎		分数の大きさ	A数と計算	テープ図に示された分数を読み取ることができる	4年A(6)	42.0	
11		(3)		☆			4 (>) $\frac{2}{3}$ (>) $\frac{28}{9}$ (完答)			◎		分数の大きさ	A数と計算	分数の大小がわかり、仮分数・帯分数・整数を大小順に並べることができる	4年A(6)	77.5	
12		(1)	◎	☆			370			◎	○	小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数のたし算の仕組みを、整数のたし算をもとに考えることができる	4年A(5)ア	68.7	
13	4	(1)	◎	☆			847			◎	○	小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数のたし算の仕組みを、整数のたし算をもとに考えることができる	4年A(5)ア	88.2	
14		(2)	◎	☆			1217			◎	○	小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数のたし算の仕組みを、整数のたし算をもとに考えることができる	4年A(5)ア	65.0	
15		(2)	◎	☆			38000			○	◎	大きな数	A数と計算	大きな数について、大きさを理解している	3年A(1)ア	88.5	
16	5			☆			2, 3(順不同、完答)			○	◎	がい数	A数と計算	四捨五入を理解し、千の位までの繰上りで表すことができる	4年A(2)イ	78.8	
17	6	(1)		☆			3		◎	○	○	かけ算・わり算	A数と計算	倍とわり算の問題を因に表すことができる	4年A(3)	69.2	
18	7	(2)		☆			1200÷3			◎		かけ算・わり算	A数と計算	図をもとに正しく式を立てることができる	4年A(3)	69.3	
19	7			☆			100			○	◎	式と計算	D数量関係	計算のきまりを理解している	4年D(3)ア	45.9	
20	8	説明		☆			一辺の長さよりどれだけ小さいかを調べて求める内容で書かれている			◎			角	B量と測定	180°より大きい角のくふうした求め方を説明することができる	4年B(2)ア、イ	58.5
21		式		☆			360-120(=240)			○	◎		角	B量と測定	180°より大きい角のくふうした求め方がわかる	4年B(2)ア、イ	64.9
22		答え		☆			240			○	◎		角	B量と測定	180°より大きい角のくふうした求め方がわかる	4年B(2)ア、イ	68.8
23	9	(1)		☆			3			◎		面積	B量と測定	面積の大きさについての感覚を身につけている	4年B(1)ア	21.1	
24		(2)		☆			6×7(=42) または 7×6(=42)			○	◎	面積	B量と測定	長方形の面積を求めることができる	4年B(1)ア、イ	64.3	
25	10			☆			2			◎	○	垂直・平行と四角形	C図形	平行四辺形の作図の仕方を性質をもとに考えることができる	4年C(1)イ	32.7	
26	11	(1)		☆			ア、イ、エ、オ(順不同、完答)			◎		垂直・平行と四角形	C図形	向かい合った角の大きさの性質がわかる	4年C(1)イ	67.8	
27		(2)		☆			イ、エ(順不同、完答)			○	◎	四角形の対角線の性質	C図形	四角形の対角線の性質がわかる	4年C(1)イ	45.1	
28	12	(1)		☆			2			◎		立体	C図形	立方体の展開図がわかる	4年C(2)ア、イ	61.7	
29		(2)		☆			面⑤、面⑥			◎		立体	C図形	立方体の面に垂直な面がわかる	4年C(2)ア、イ	13.9	
30	13	(1)		☆			24は4年生の「定規」の目出さっ数を表しています。(24の表記は読まない、同意文可)			◎	○	表	D数量関係	2次元表を理解し、値を説明することができる	4年D(4)ア	59.1	
31		(2)		☆			棒グラフの長さは同じだが、1目もりの大きさがことなるため、さっ数はちがう。(同意文可)			◎	○	棒グラフ	D数量関係	2つの棒グラフを比べ判断し、その理由を説明することができる	3年D(3)	8.3	
32	14	(1)		☆			3×(9+3) または (9+3)×3			◎	○	面積	B量と測定	示された求め方から、式を書くことができる	4年B(1)ア、イ	49.1	
33		(2)		☆			①の長さが4cm、5cm、10cmの三角形を切り取って動かして、①の長さが8cmの正方形と考えると、面積を求めることができます。			◎	○	面積	B量と測定	複合図形の面積の求め方を考え、説明することができる	4年B(1)ア、イ	22.0	
34	15	(1)		☆			38(cm)			◎	○	変わり方	D数量関係	数量の関係を読み、調べることができる	4年D(2)ウ	67.3	
35		(2)		☆			○×5(=△)			◎	○	変わり方	D数量関係	ともなって変わる二つの数量の関係を式に表すことができる	4年D(2)ウ	49.2	

※解答形式について…問題が「選択問題」、「短答問題」、「記述問題」のいずれであるかを☆で表しています。

記述式設問

記述式設問
13 (2) 6.3%

2. 領域ごとの主な問題

算数 数と計算 1 (1) (2) (報告書 P.26~27 問題 P.1 参照)

1 次の計算をしましょう。(4)はわりきれぬまで計算しましょう。

(1) $5.21 + 4.3$
9.51

(2) $38.4 - 1.62$
36.78

正答率

(1) 82.4%

(2) 55.1%

参考

$384 - 162 = 222$ を計算したこと
による出現率 23.6%

算数 数と計算 4 (1) (報告書 P.32 問題 P.3 参照)

4 次の問題に答えましょう。

正答率

あ 68.7%

い 88.2%

う 65.0%

(1) $3.7 + 8.47$ の計算のしかたを、0.01 をもとにして次のように考えます。

3.7は0.01を に集めた数で、8.47は0.01を に集めた数だから、
 $3.7 + 8.47$ は0.01を に集めた数となります。

あ、い、うにあてはまる数を書きましょう。

000

あ 370 い 847 う 1217

算数 量と測定 9 (報告書 P.37 問題 P.6 参照)

9 次の問題に答えましょう。

(1) 算数の教科書の面積は約何 cm^2 ですか。

答えは1～4から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- | | | |
|---|---------------------|--------------|
| 1 | 約 70cm^2 | 平成 29 年度 |
| 2 | 約 170cm^2 | 1…36.4% |
| 3 | 約 470cm^2 | 2…33.8% |
| 4 | 約 1270cm^2 | 3…21.7% (正答) |
| | | 4…2.5% |

参考 平成 28 年度 川崎市学習状況調査 算数 問 10

(1) 約 150cm^2 の面積のものはどれですか。答えは1～4から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- | | | |
|---|-------------|--------------|
| 1 | 52円切手1まいの面積 | 平成 28 年度 |
| 2 | はがきの面積 | 1…3.0% |
| 3 | 算数の教科書の面積 | 2…29.5% (正答) |
| 4 | 教室のゆかの面積 | 3…47.0% |
| | | 4…16.6% |

参考 平成 24 年度 全国学力・学習状況調査 算数 A 5 (1)

(1) 下のはがきの面積は約何 cm^2 ですか。次の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

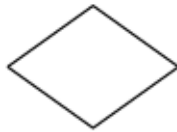
- | | |
|---|---------------------|
| 1 | 約 50cm^2 |
| 2 | 約 150cm^2 |
| 3 | 約 450cm^2 |
| 4 | 約 1350cm^2 |



- | | |
|---|-------------|
| | 平成 24 年度 全国 |
| 1 | …19.4% |
| 2 | …60.7% (正答) |
| 3 | …16.3% |
| 4 | …1.7% |

11 下のそれぞれの四角形について、あとの問題に答えましょう。

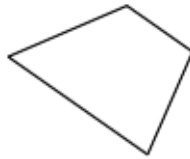
ア ひし形



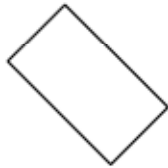
イ 正方形



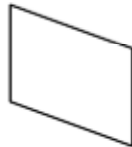
ウ 台形



エ 長方形



オ 平行四辺形



(2) それぞれの四角形に2本の対角線をひきます。2本の対角線の長さが等しい四角形をア～オからすべて選んで、その記号を書きましょう。

正答 イ、エ

正答率 45.1%

参考

平成28年度 38.2%

(1) 向かい合った角の大きさが等しくなっている四角形をア～オからすべて選んで、その記号を書きましょう。

正答 ア、イ、エ、オ

正答率 67.6%

参考

平成28年度 68.7%

13 あけみさんは、学校の図書委員会の活動で、低学年用と高学年用の新聞を作成するのに、10月の各学年の貸出さつ数について調べています。

まず、本の種類と学年ごとの貸出さつ数について、下の表にまとめました。

本の種類と学年ごとの貸出さつ数 (さつ)

種類	学年							合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		
物語	71	82	86	44	35	22	340	
絵本	68	44	22	8	7	5	154	
伝記	6	12	18	24	28	19	107	
図かん	27	12	4	3	5	6	57	
辞典	0	0	8	10	12	15	45	
その他	3	8	2	6	3	3	25	
合計	175	158	140	95	90	70	728	

(1) 上の表の 24 は、何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

4年生の伝記のさつ数

正答率 59.1%

参考 平成29年度 全国学力・学習状況調査 B4

下の表は、5年生の結果をまとめ直したものです。

5年生のハンカチ・ティッシュペーパー調べの結果 (人)

		ティッシュペーパー		合計
		持ってきた	持ってこなかった	
ハンカチ	持ってきた	ア	イ	62
	持ってこなかった	ウ	1	エ
合計		61	オ	70

さくらさんは、表をもとに次の式をつくり、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた5年生の人数を54人と求めました。

【さくらさんの式】

$$\begin{aligned} 70 - 61 &= 9 \\ 9 - 1 &= 8 \\ 62 - 8 &= 54 \end{aligned}$$

【さくらさんの式】の中の、「9」は、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数の合計を表しています。この「9」は表の オ にあてはまります。

(1) 【さくらさんの式】の中の、「8」はどのような人数を表していますか。言葉を使って書きましょう。

また、この「8」は、表のどこにあてはまりますか。アからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

8は、ハンカチを持ってきて、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数です。記号イ

正答率 全国 40.2% 川崎市 45.6%

3. 授業改善に向けて注目した問題

算数 14 (2) (報告書 P.44~45 問題 P.13~14 参照)

○出題のねらい

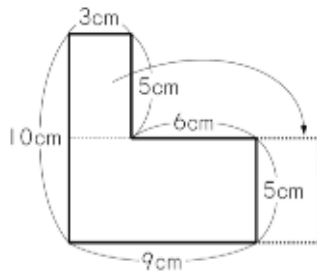
複合図形の求め方を解釈し、用いられている考えを平行四辺形の場面に適用して、その方法を説明することができる。

平行四辺形の面積の求め方について、まきさんの求め方を参考に、三角形を動かすことにより、正方形と考える方法を言葉で説明する問題を出題した。

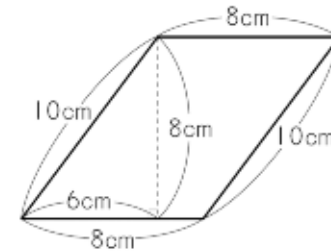
14 次の問題に答えましょう。

まきさんの求め方

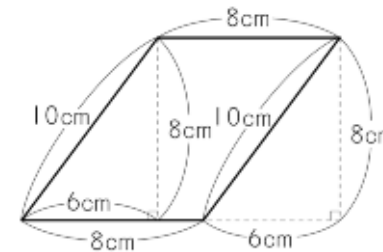
下の図のように、たて5cm、よこ3cmの長方形を切って動かし、たて5cm、よこ12cmの長方形と考えると面積を求めました。



(2) まきさんは、次の図の平行四辺形の面積の求め方を考えます。



(1)のまきさんの求め方を参考にして、下の図の面積の求め方を文章で説明しましょう。(答えを求める必要はありません。)



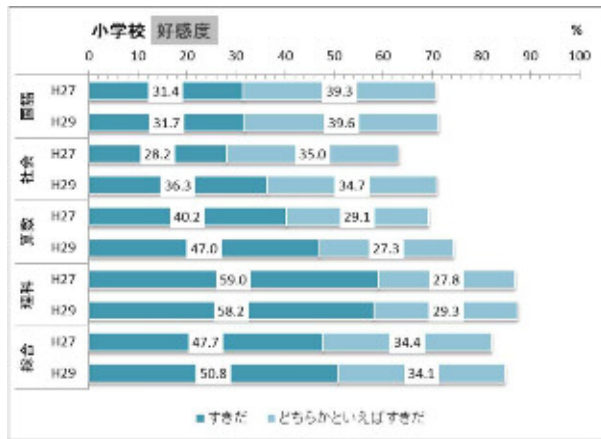
正答例

辺の長さが6cm、8cm、10cmの三角形を切り取って動かして、1辺が8cmの正方形を考えると、面積を求めることができます。

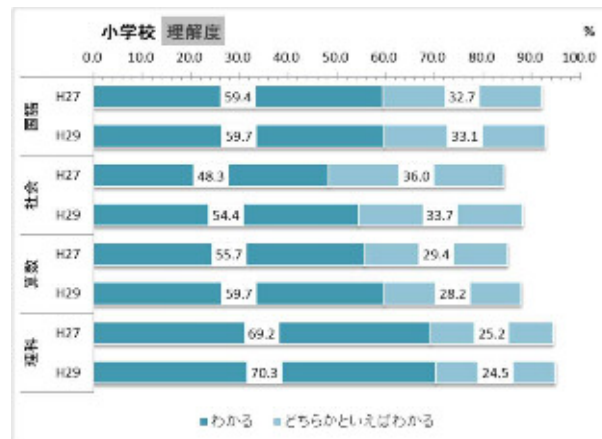
正答率 22.0%

◎ 生活や学習についてのアンケート

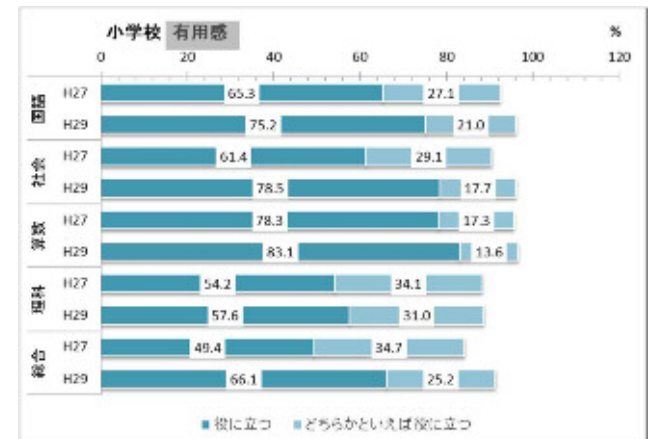
1. 授業に対する好感度・理解度・有用感について



「好き」「どちらかといえば好き」と回答した児童は、国語 71.3%、社会 71.0%、算数 74.3%、理科 87.5%、総合 84.9%である。平成 27 年度と比較すると、**社会で 7.8 ポイント、算数で 5.0 ポイント**高くなっている。また、「すきだ」と回答した児童は**社会で 8.1 ポイント、算数で 6.8 ポイント**高くなっている。

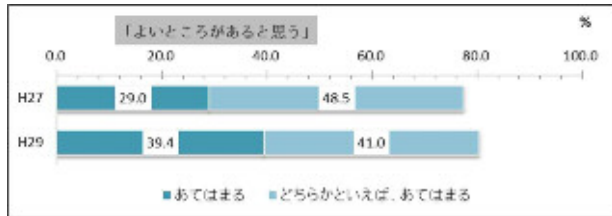


「わかる」「どちらかといえばわかる」と回答した児童は、国語 92.8%、社会 88.1%、算数 87.9%、理科 94.8%である。平成 27 年度と比較するとすべての教科で高くなっている。また、「わかる」と回答した児童は**社会で 6.1 ポイント**高くなっている。

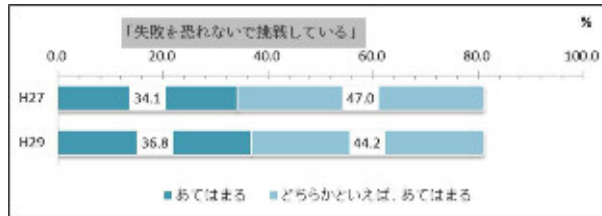


新学習指導要領では、これまでに以上に教科を学ぶ意義が問われていることから、「授業で学んだことは、生活の中で役に立っていると思いますか。」から「授業で学んだことは、将来、社会に出たときに、役に立つと思いますか。」に変更した。「役に立つ」「どちらかといえば役に立つ」と回答した児童は、国語 96.2%、社会 96.2%、算数 96.7%、理科 88.6%、総合 91.3%である。

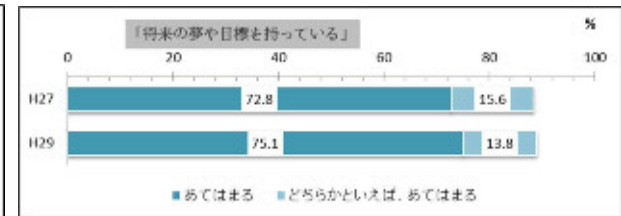
2. 自尊意識・将来に関する意識などについて



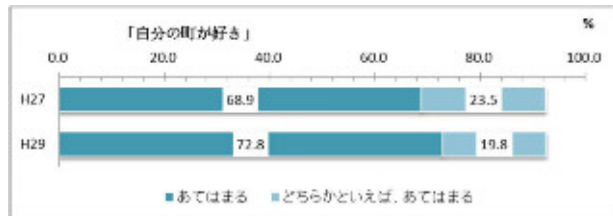
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童は、**80.4%**である。平成27年度と比較すると、「あてはまる」と回答した児童は**10.4ポイント**高くなっている。



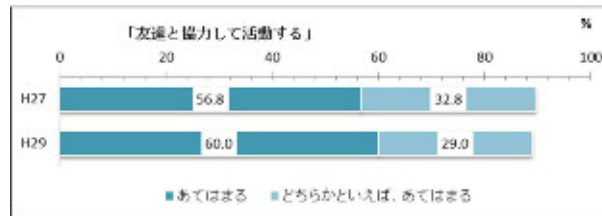
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童は、**81.0%**である。平成27年度と比較すると、「あてはまる」と回答した児童は**2.7ポイント**高くなっている。



「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童は、**88.9%**である。平成27年度と比較すると、「あてはまる」と回答した児童は**2.3ポイント**高くなっている。



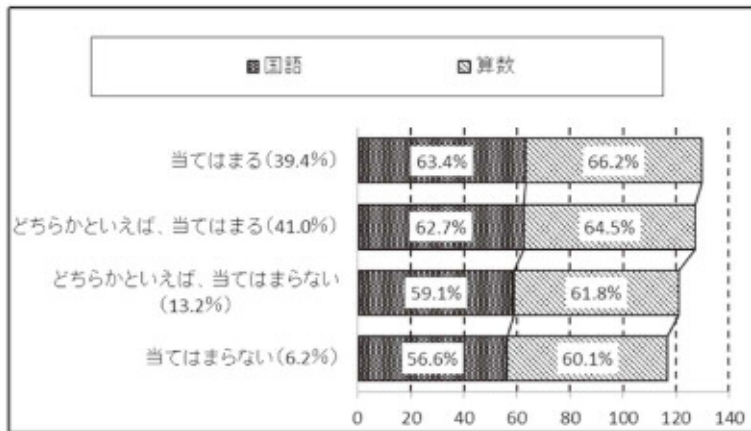
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童は、**92.6%**である。平成27年度と比較すると、「あてはまる」と回答した児童は**3.9ポイント**高くなっている。



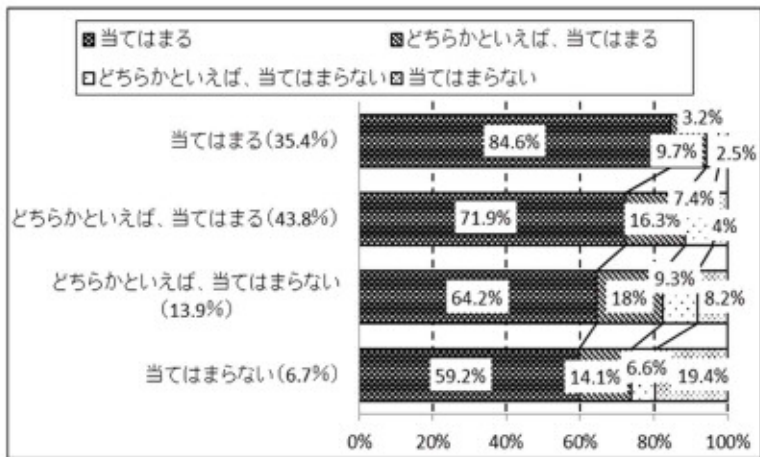
「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童は、**89.0%**である。平成27年度と比較すると、「あてはまる」と回答した児童は**3.2ポイント**高くなっている。

3. 自尊意識とのクロス集計について

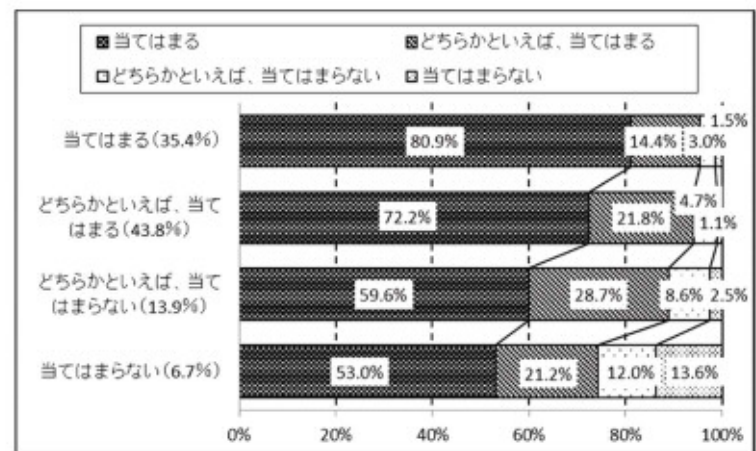
21 自尊意識【37】× 国語・算数の正答率



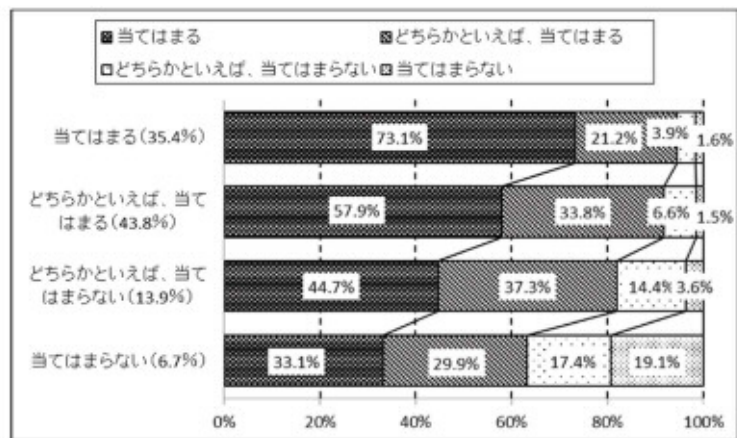
22 自尊意識【問 37】× 将来の夢や目標【問 39】



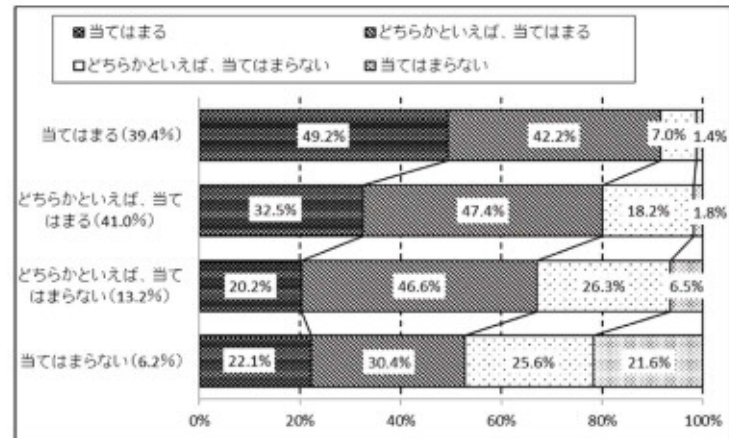
23 自尊意識【問 37】× 郷土への愛着【問 40】



24 自尊意識【問 37】×他者との協力・協働【問 41】



25 自尊意識【問 37】×学びへの挑戦【問 38】

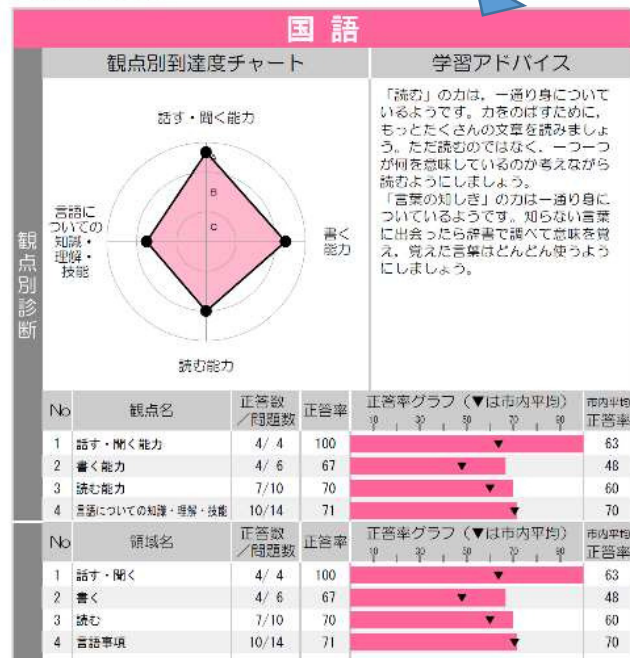


◎ 調査結果の活用

川崎市学習状況調査 わかりやすい個票を保護者・児童に提供

児童・保護者に学習状況を伝え、一人一人の課題を明確にし、学習に取り組む態度や家庭学習の改善に役立てます。

■教科別分析



【様々な情報提供】
小問別、領域別、観点別に川崎市平均正答率と結果を示しています。

【意識調査】
アンケート調査については、国語、算数について授業の理解度などについて選択肢別の回答率を示しています。

国語の授業は、よくわかりますか。

わかる	57.3
どちらかといえば、わかる	35.0
どちらかといえば、わからない	5.9
わからない	1.6
無回答	0.2

算数の授業は、よくわかりますか。

わかる	57.4
どちらかといえば、わかる	29.3
どちらかといえば、わからない	9.9
わからない	3.2
無回答	0.2

数値は川崎市の全体の割合(%)
本人の選択は網掛け部分

大問	小問	領域名	設問の内容	設問別正答率グラフ			正答率(%)	正誤
				0%	50%	100%		
2	11	言語事項	「試験」の読み	[Bar chart]			75	○
2	12	言語事項	「観察」の読み	[Bar chart]			97	○
2	13	言語事項	「位」の読み	[Bar chart]			97	○
2	14	言語事項	「欠ける」の読み	[Bar chart]			88	○
2	21	言語事項	「予想」の書き取り	[Bar chart]			87	○
2	22	言語事項	「研究」の書き取り	[Bar chart]			59	○
2	23	言語事項	「柱」の書き取り	[Bar chart]			64	○
2	24	言語事項	「暑い」の書き取り	[Bar chart]			59	○
3	1	言語事項	つなぐ言葉	[Bar chart]			86	●
3	2	言語事項	主語	[Bar chart]			56	●
3	3	言語事項	国語辞典の使い方	[Bar chart]			63	●
3	4	言語事項	ことわざ	[Bar chart]			51	●

The screenshot shows a digital interface for analyzing student answers. It features a table with columns for question ID, score, and other metrics. Below the table, there are images of handwritten student answers for selected questions. Blue boxes highlight the rows in the table that correspond to the answer sheets shown below.

【わかりやすい提示】
 分析と解答用紙が上下で示されており、小問ごとに学習状況を確認することができます。

Handwritten student answers for questions 3 and 2. The answers are written vertically in two columns. Red circles highlight specific characters: 'う', 'し', '想', 'ん', '研', '究', 'の', 'ぼ', 'る', 'ろ', 'い', 'か', 'け', 'る'.